

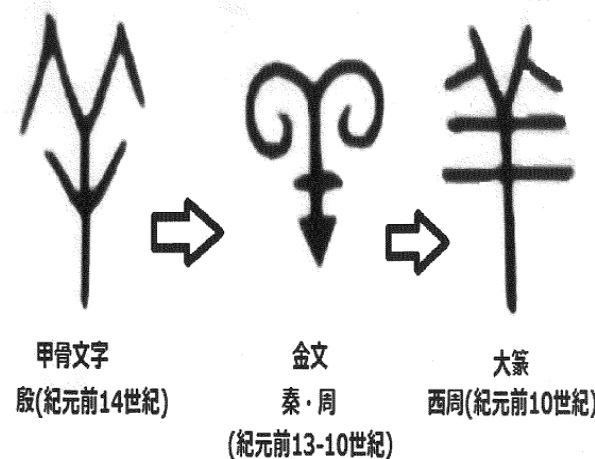
施設長からのお話し

皆様、明けましておめでとうございます。本年は、「ひつじ年・未年」であります。

ひつじ君たちは、干支の動物の枠を越えて、マスコットなどで、常に私達の周囲にいてくれる愛らしい存在です。「羊」の文字は、ひつじ君の頭の象形文字が変わってきたものであります。さすがに「犬」にはありませんが、甲骨文字（＝象形文字）を使っていた太古からのお付き合いであり（図1）、こんなところにも、ヒトとひつじ君との深く長い絆が感じられます。

ところで、「羊」は平易で明

図1



快な文字のため、漢字の部首として利用価値が高く、約40字の文字ができました。

<例>

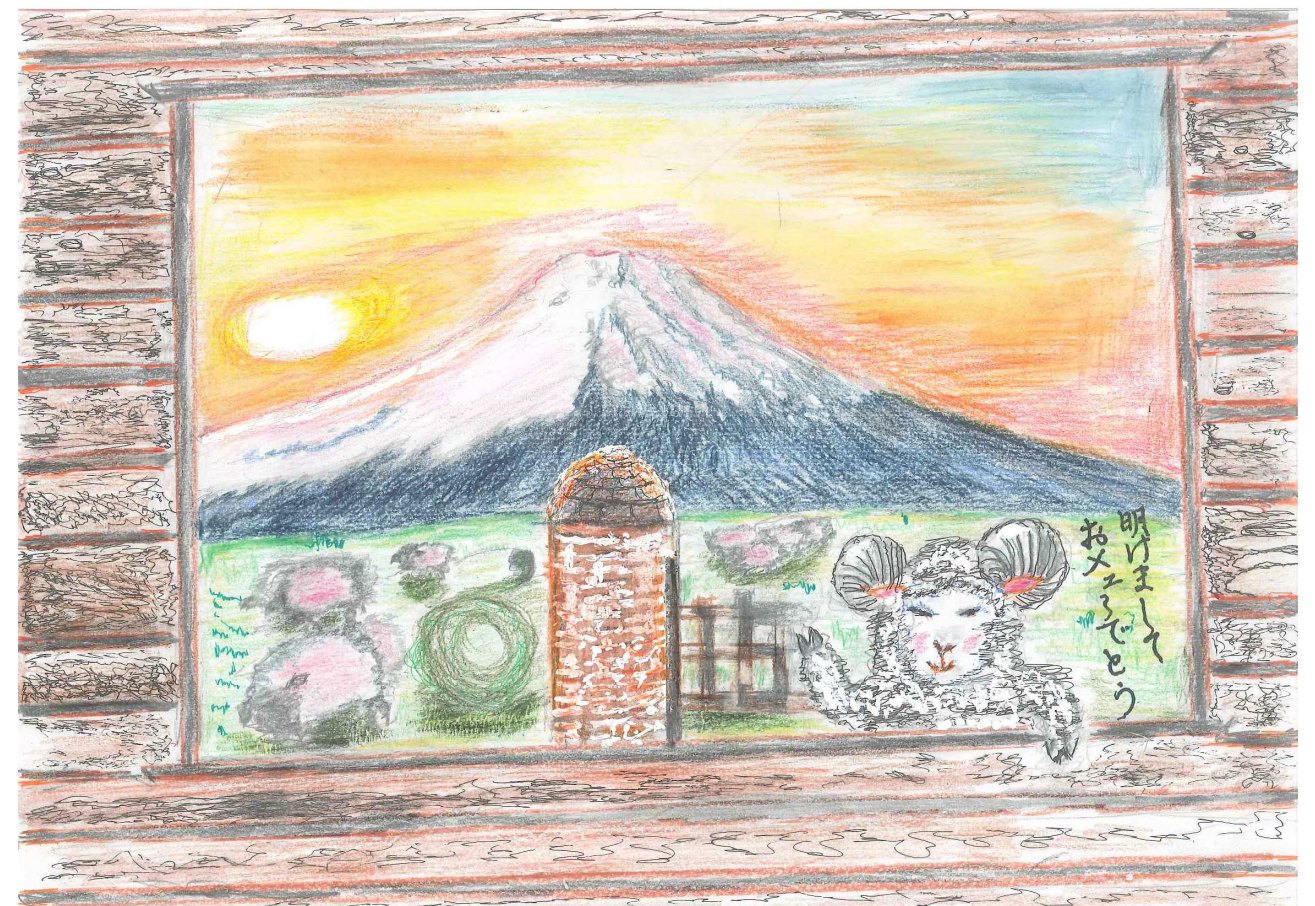
- ・美（大きくて立派な羊は美しい）
- ・義（下半身の「我」がギザギザ刃のこぎり。いけにえの羊とのこぎりのセットで理に合った組合せから義務、義理という意味）
- ・群（君は群がるの意味）

さて、ひつじ年を「未年」ともいいますが、両者のつながりはどこにあるのでしょうか？実は干支を示す言葉としては、「未」のほうがはるかに古く、紀元前後100年頃に編纂された2つの辞典では、いずれも「未」は「昧」「味」に通ずとあり、「植物が茂る」「果実が熟して滋味が生じた状態」とされていました。これを後世、世間一般にも広く知れ渡るよう、動物の「羊」が使われるようになりました。「未年」が「羊年」になるまで1500年以上の

時間が必要だったのです。

では、最後に、「未年」のほうの性格を・・・。

人当たりが良くて、従順。争いを好まず、良好な人間関係を築こうとします。一般的に慎重派が多く、きれい好き。さらにもう1つ。キリストの「迷える子羊」という表現こそ、ひつじ君たちの集団行動が好き（群れ）と、行動は、周囲の観察後に開始、という慎重さの表れであり、ひつじ君への印象は古今東西を問わず一致するというのも驚きです。





北幸未さん



12月19日に北幸未さん
峰こうじさんに来ていただき、
コミ美歌謡ショーを開催致し
ました。北幸未さんは稚内市か
ら、峰こうじさんは留萌市から
と遠くから来ていただきました。
前日は天気が荒れると言われ
ていた日だったので、北幸未
さんは3日前から留萌市に入
って備えてくれていたそうで
す。

コミ美歌謡ショー



峰こうじさん



北幸未さんは「津軽の花」「女
の港」「越後獅子の唄」など
6曲、峰こうじさんは「津軽
じょんがら」「嫁入り話」「別
れの一本杉」など5曲と約1
時間に渡り歌っていただき
ました。利用者の皆さんは非
常に喜ばれておりました！



ゆ～りん館 展 示

12月4日から14日ま
での期間で、美唄の温泉施設
「ゆ～りん館」さんに創作
品の展示をさせていただきました。

知っていますか？ 振り替え利用！

通所では、通院やご家庭
の用事、体調不良等でお休
みとなった場合に、お休み
した分を振り替えて他の曜
日にご利用いただけます。

入浴やりハビリの回数を
維持することで楽しく元氣
に過ごしましょう！

詳しくは通所職員まで

介護保険証について

入所者のご家族の方へお
願いです。介護保険証がお手
元に届きましたらできるだけ早く施設に持参されま
すようお願い致します。

更新に関しては、代行申請
させていただいております。
ご家族の方で立会いを希望
される方がいらっしゃいま
したらお早めにご連絡くだ
さい。

